

私立大学情報教育協会  
平成27年度  
大学職員情報化研究講習会  
基礎講習コース報告

B-1

1

発表テーマ

主体性の育成

2

## テーマ選定理由(1) 大学の役割

私たちが考えた大学の役割

- ◎ 中等教育と社会との懸け橋
- 社会人の学びの場
- 産業界との連携

役割を果たすために、大学は何をしなければいけないのか

- ◎ 主体的で魅力的な人材を育成する。

リーダーシップ、思考力、行動力、創造力、想像力、問題解決力

## テーマ選定理由(2) 大学の現状

大学の現状はどうだろうか？

- 高校までは学力に焦点が当たり、答えのある問題に取り組んでいる。
  - ◎ 大学では答えのない問題に自ら考え、取り組まなくてはならない。
- このことに気付いていない学生が多い。(例:自分で調べをしない。)
- 大講義では受け身の学生が増える。

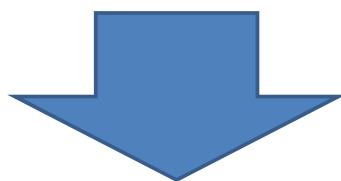
役割を果たすために、どのような取り組みが必要なのだろうか？

- ◎ これまでの学びと大学での学びの違いを質問し、気付かせる。
- アクティブラーニングを実践し、考える力を育てる授業を増やす。
- ゼミくらいの少人数教育
- 多様な人物に出会う機会の提供

## テーマ選定理由(3) このテーマを選んだ理由

大学の役割、大学の現状を踏まえて、何が重要と考えたのか？

- 大学の学びを理解し、社会とのつながりを意識させること



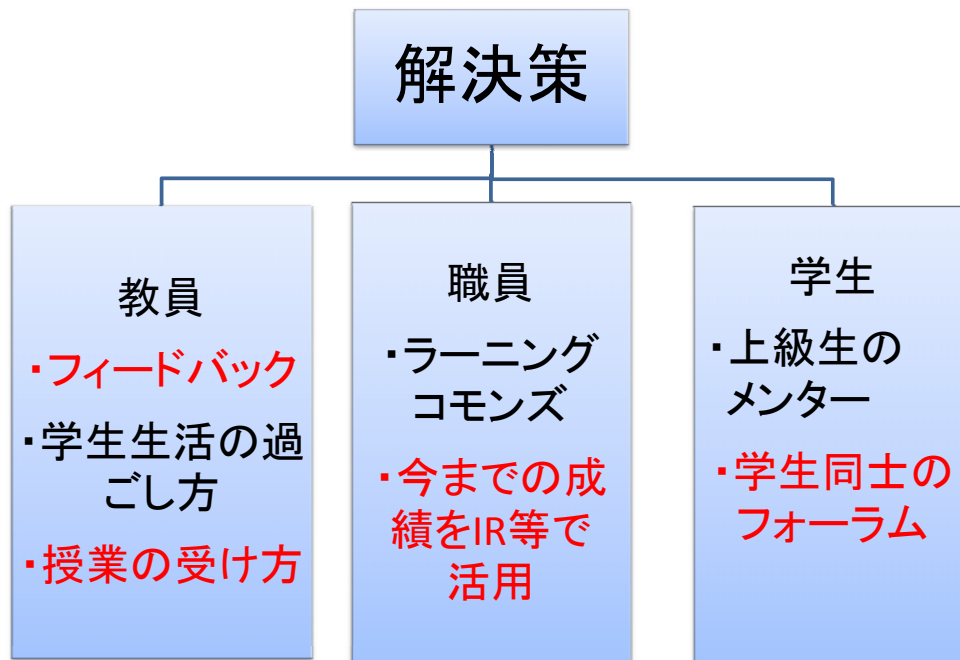
**主体性の育成**

## 問題点の深堀

他グループと問題点を共有するために、グループ討議で話し合われたことを列挙する。

- |       |  |
|-------|--|
| 大学入学前 | <ul style="list-style-type: none"><li>○ 高校までは学力が中心の教育現場</li><li>○ 主体性があまり必要とされない。</li><li>○ ロールモデルとなるような人物がいない。</li></ul>                |
| 大学入学後 | <ul style="list-style-type: none"><li>○ 調べれば分かることまで人に回答を求める。</li><li>○ レポートが書けない、自分の意見が持てない。</li><li>○ 授業の受け方、大学での学びの意味が分からない。</li></ul> |

## 解決策の検討



7

## 大学のイノベーションの提案

### ・提案の概要

- ① ポータルサイトのコンテンツの運用見直し(改修)
- ② フィードバック(教職員 対 学生、学生間)

### ・解決されたときの姿(どのような状況になれば目的が達成されたといえるのか?)

- ① ポータル上での教員との連絡、学生フォーラムの開設
  - ② スマートフォン等での授業参加など
- ◎ 自ら課題を発見し解決できる、**主体性のある**学生の輩出

8